

4. 南関東（地域別調査機関：株式会社日本経済研究所）

（－：回答が存在しない、＊：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連 (南関東)	◎	商店街（代表者）	・新型コロナウイルスのワクチン接種状況はプラスに働く。諸外国の事例から、間違いなくどこかで第6波が来ると思われるが、人々が正しく恐れる方向に向かっているように感じられる。マスクをして、大人数での会食や不特定多数での接触を避ける。これを保ちながら、でき得る限り日常を取り戻していく。そのような感じを街中を出歩く多くの人から見てとれる。今でも街の人出はすごく多いので、ワクチン接種が進むと、もっと多くの人が安全と思われる当地域のような街から動き出してくると思われる（東京都）。
	◎	その他専門店〔雑貨〕 （営業担当）	・新型コロナウイルス新規感染者数の減少傾向と、ワクチン接種の進展状況に鑑みて、秋から年末にかけて県をまたぐ人の動きがようやく戻ってくる（東京都）。
	◎	高級レストラン（経営者）	・新型コロナウイルス感染拡大防止のための各種要請が緩和される予定である。
	◎	一般レストラン（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチン接種等、感染対策が進み、緊急事態宣言も解除され、新型コロナウイルス発生以前の状況にかなり近づく。10月から全店舗で営業するので、急速度で回復してくれないと困る（東京都）。
	◎	その他飲食〔給食・レストラン〕（役員）	・当社の営業体制も確実に新型コロナウイルス感染拡大後に対応した形に整備が進み、事業的には回復に向かっている。その進捗とともに、新型コロナウイルス感染拡大後としての利益が取れるようになってきている（東京都）。
	◎	都市型ホテル（スタッフ）	・緊急事態宣言が明けると、人流が間違いなく増加する。稼働が上がることを願うしかない。
	◎	都市型ホテル（スタッフ）	・緊急事態宣言の解除により、ビジネスとレジャーの動きも活発になる。また、Go To Travelキャンペーンが再開されると、ホテル業としては単価もしっかりと取れ、売上につながる（東京都）。
	◎	旅行代理店（従業員）	・9月末で緊急事態宣言が解除される。Go To 2.0への期待もある（東京都）。
	◎	旅行代理店（営業担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進み、緊急事態宣言解除後は需要が増える（東京都）。
	◎	旅行代理店（販売促進担当）	・新型コロナウイルスの新規感染者数も減ってきているし、今月末で緊急事態宣言等も解除される見通しとなっている。また、Go To Travelキャンペーンが再開されるかもしれないという情報もあり、国内個人、法人又は修学旅行、年末の旅行シーズンに入るので、より一層の販売が期待され、良くなる（東京都）。
	○	一般小売店〔家電〕（経理担当）	・緊急事態宣言が解除されれば、来客数も増えてくる。
	○	一般小売店〔家具〕（経営者）	・新型コロナウイルスが9月一杯で何とか収まってくれば、客も増えてくるのではないかと。これからは多少良くなるような気がする（東京都）。
	○	一般小売店〔祭用品〕（経営者）	・緊急事態宣言が解除され、人流ができ、滞っていた事業が少しでも再開され、新たな需要が生まれることに期待している。
	○	一般小売店〔文房具〕（経営者）	・緊急事態宣言の解除及び新型コロナウイルスのワクチン接種も進んでいることから、今後は人出が増加傾向になることが予想される。それに比例して、来客数や売上も増加する（東京都）。
	○	一般小売店〔眼鏡〕（経営者）	・今のまま新型コロナウイルス感染者数が減少していけば、恐らく10月1日以降は緊急事態宣言が解除となり、幾分、人の流れが回復する。
	○	一般小売店〔書店〕（営業担当）	・新型コロナウイルスの収束に伴い、例年の年度末向けの受注増加が見込まれる（東京都）。
○	百貨店（売場主任）	・全ては新型コロナウイルスの感染状況によるが、ワクチン接種証明書などの活用や行動規制の緩和が行われれば、おせち、お歳暮等、年末商戦に向けて消費の高まりを期待したい（東京都）。	
○	百貨店（総務担当）	・半年ぶりに緊急事態宣言とまん延防止等重点措置が発出されていない状況となり、消費マインドの回復を期待したいが、新型コロナウイルス感染が抑えられたままでいられるかは不透明である。	

○	百貨店（総務担当）	・10月以降の緊急事態宣言の解除とともに、客の消費行動が活性化すると期待せざるを得ない。感覚的には現状が底に近く、これ以上の悪化はないので、今よりは良くなるのではないかと、という消極的な理由によるところが大いにある。今後の景気対策も重要ではあるが、新型コロナウイルス第6波が来た場合にはこの限りではなく、心配な面もある（東京都）。
○	百貨店（総務担当）	・新型コロナウイルス陽性者数がピークアウトしてきていること、2回目のワクチン接種率が55%を超えてきていること、9月末で緊急事態宣言の解除が見込まれることから、10月以降は外出する機会が少しずつ増え、個人消費の改善が見込まれる（東京都）。
○	百貨店（広報担当）	・新型コロナウイルス感染再拡大のリスクはあるものの、ワクチン接種の進展などもあり、消費マインドは緩やかに回復していくと予想される（東京都）。
○	百貨店（営業担当）	・今月末で緊急事態宣言が解除されることは歓迎するが、これから年末にかけて一番大事な商戦を迎えるに当たり、いつまた緊急事態宣言が発出されるか不安である（東京都）。
○	百貨店（営業担当）	・対象客層の新型コロナウイルスのワクチン接種率が高まることで、買物に行くことに対するハードルが下がる（東京都）。
○	百貨店（販売促進担当）	・緊急事態宣言が解除され、10月から営業時間も新型コロナウイルス発生以前に戻る。既に年末年始需要の兆しもあり、客からの問合せが多くなっている。また、新型コロナウイルス禍を経て、11月以降、新たな売り方へのシフトもスタートするなど、変化に対応する体制も整えている（東京都）。
○	百貨店（販売促進担当）	・新型コロナウイルスの感染者数が減少傾向となり、9月末での緊急事態宣言解除が見えてきたこと、ワクチン接種が進んでいることから、急激な回復は難しいものの、少しずつ良くなる。外出機会の増加により、アパレルや洋品雑貨への波及効果もあることから、期待している。
○	百貨店（販売促進担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進み、年末年始に向けたお出かけ需要が復活の兆しを見れば、外出着や贈答品の需要も回復傾向になる（東京都）。
○	百貨店（販売促進担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進むにつれ、今まで若い人が多かったが、40～50代の客も来店するようになってきている（東京都）。
○	百貨店（店長）	・新型コロナウイルスの感染状況次第のため不確定要素が強いが、今までと異なり、多少ワクチン効果が期待できるかもしれないと予測している（東京都）。
○	百貨店（店長）	・緊急事態宣言の解除により10月は景気回復に向かうと思われるが、新型コロナウイルス第6波が冬に来るとの予測もある。
○	百貨店（財務担当）	・新型コロナウイルス感染者数の減少、ワクチン接種の進展及び緊急事態宣言の解除等により、段階的に改善すると想定している（東京都）。
○	百貨店（企画宣伝担当）	・週によっては客足が戻りつつあるので、緊急事態宣言解除後はそうした動きが加速するものと期待している。
○	百貨店（管理担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進展し、感染者数も減少傾向にある（東京都）。
○	スーパー（販売担当）	・9月末で緊急事態宣言が解除される見通しとなっている。緊急事態宣言中は営業時間を短縮していたが、時短営業がなくなるようであれば、売上も伸びていく（東京都）。
○	スーパー（経営者）	・食料品は秋に売上が伸びる。
○	スーパー（総務担当）	・10月1日から緊急事態宣言が解除されるということ、また、新型コロナウイルスのワクチン接種率も上がってきて、新規感染者数も減少していることから、客の動きが活発になる。それに伴って買上、購買意欲も上がってくると思われるので、そこに期待して勝負し、売上につなげていきたい。
○	スーパー（総務担当）	・皆が外出して、お金を使い始める。
○	コンビニ（経営者）	・緊急事態宣言が解除されれば多少期待できる。
○	コンビニ（経営者）	・今月末で緊急事態宣言が全面解除されるということなので、物販や飲食店の客は増え、売上が伸びる。1年半こうした生活をしているので、すぐということではなく、徐々に増えてくる。ただし、また新型コロナウイルス感染が再拡大してくると、同じようなことが起きるのではないかと。

○	コンビニ（経営者）	・緊急事態宣言の解除により、外出が増え、消費が喚起されることを期待している。
○	コンビニ（エリア担当）	・緊急事態宣言明けで来客数が戻ってくれば、売上も回復するので期待したい（東京都）。
○	コンビニ（商品開発担当）	・緊急事態宣言の解除、さらに、新型コロナウイルスのワクチン接種が進むことにより、購買行動が積極的になることを期待したい（東京都）。
○	衣料品専門店（経営者）	・緊急事態宣言が全て解除されることにより、外出着が売れる。
○	衣料品専門店（店長）	・緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置等が解除されるため、客の流入増加を見込める（東京都）。
○	衣料品専門店（統括）	・緊急事態宣言が解除された上でのビジネス活動、プライダルの再開、娯楽の需要等に期待している。
○	衣料品専門店（役員）	・気温の低下とともに、9月末で緊急事態宣言が解除され、外出機会が増えることを期待したい。
○	家電量販店（店員）	・年末年始は需要が伸びる。
○	家電量販店（店員）	・緊急事態宣言を受け、自粛の流れから、暖房器具等の季節商材の動き出しが例年より早くなると予想する。テレビを中心とするAV機器も、地上デジタル放送開始時に購入した客の買換え需要が引き続きあるので、好調の流れが続く。パソコンも新OSに伴う買換えがあるとみている。
○	家電量販店（経営企画担当）	・9月末を期日とする緊急事態宣言が解除されると予想する。一気に新型コロナウイルス発生以前に戻るわけではないが、客の行動心理に大きな改善が見通せる状況となっていけば、おのずと我々の業績に大きく寄与する（東京都）。
○	乗用車販売店（販売担当）	・9月30日をもって緊急事態宣言、まん延防止等重点措置が解除されるため、企業は相当に期待している。いろいろな移動が認められるようになれば、景気は今後良くなる。車関係は、展示会や、移動でETC、高速道路が利用されることで、いろいろと利益が上がる企業も多くあるので、今後については景気が良くなるのではないかと（東京都）。
○	乗用車販売店（総務担当）	・半導体不足の影響が解消してくると予想し、景気は上向く。
○	乗用車販売店（店長）	・新型コロナウイルスが落ち着いたとはいえないが、販売量は横ばい若しくは上向きになる。
○	乗用車販売店（営業担当）	・新車の納期が落ちていく（東京都）。
○	住関連専門店（営業担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種の進展、自粛疲れ等もあり、消費意欲は拡大に向かう（東京都）。
○	その他専門店〔ドラッグストア〕（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進展するので、感染者数が少し落ち着き、客の来店が増えると良い。
○	その他専門店〔ガソリンスタンド〕（団体役員）	・ようやく緊急事態宣言が解除され、ワクチン接種が行き渡る見込みもあることから、年末に向かって行動範囲が広がり、需要も増えてくる（東京都）。
○	高級レストラン（仕入担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進み、緊急事態宣言も解除されれば、来客数も増える（東京都）。
○	高級レストラン（役員）	・新型コロナウイルスの感染者数が減少傾向にあり、このままいけば緊急事態宣言の解除も考えられる。解除によって営業時間延長、酒類販売解禁に至れば、来客数、客単価、売上の回復が期待できる（東京都）。
○	一般レストラン（経営者）	・新型コロナウイルス感染対策の緊急事態宣言が解除され、通常営業に戻れば、今までより少しは良くなる。ケータリングも、宣言解除後は少しは入ってくるとみている。どうなるか分からないが、今までよりは良くなることを期待している。
○	一般レストラン（経営者）	・緊急事態宣言が9月一杯で解除されると思うので、2～3か月後に新型コロナウイルスの感染第6波が来ない限り、景気は良くなっていく。これは新型コロナウイルス感染者数や、国及び県の方針によってまるっきり変わる。
○	一般レストラン（経営者）	・10月1日から緊急事態宣言が解除され、若干規制は残るにしても、お酒の提供が解禁になり、複数での会食もできるようになることを考えると、暮れに掛けて若干売上が伸びてくる。予約も既に何件か入っている（東京都）。
○	一般レストラン（経営者）	・9月で緊急事態宣言が解除され、来月になると20時までお酒を提供できるようになるので、その影響で売上が伸びてくるのは確実である（東京都）。

○	その他飲食 [居酒屋] (経営者)	・緊急事態宣言が解除されそうな雰囲気なので、まともに営業できるようになれば、人が動き、流れが変わってくる(東京都)。
○	その他飲食 [カフェ] (経営者)	・総理大臣が変わることへの期待感は大きく、前向きに進む。新型コロナウイルス対策が大きな鍵になることは間違いない。デンマークのような成功例を、日本でもできるような政策をしてほしい。誰しも景気が良くなってほしい気持ちは同じで、何が正解かは誰にも分からない。しかし、国のトップがリーダーシップを発揮して、トライアンドエラーで明るい未来を描けるような政策を行ってほしい(東京都)。
○	都市型ホテル (経営者)	・9月一杯で緊急事態宣言が解除され、酒類の提供と営業時間等への規制が緩和されれば、今よりは良くなっていく。新型コロナウイルスの新規感染者数や、ワクチン接種の進展次第だが、第6波が来るのではないとも言われており、非常に不安定な状況のなかで10月を迎える。新政権にはその辺の対応を迅速にお願いしたい。
○	都市型ホテル (スタッフ)	・緊急事態宣言解除の方向で検討しているが、酒類提供の規制緩和が進めば、新型コロナウイルス感染対策を講じた上で、来客数が増えて販売量も上向きになる。1月くらいまでの3か月間は感染が落ち着いていることに期待したい。
○	旅行代理店 (従業員)	・9月までは新型コロナウイルス第5波の影響でほぼ案件がなかったが、10月からは催行案件が出てくるので、少しは良くなる。
○	旅行代理店 (従業員)	・緊急事態宣言の解除後に期待している(東京都)。
○	旅行代理店 (従業員)	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進み、感染者数が減少してきているので、国内旅行には少し明るい兆しが見える。一方で、海外旅行はワクチンパスポートと帰国後の自主隔離の緩和次第である(東京都)。
○	旅行代理店 (営業担当)	・新型コロナウイルス感染者数が減少し、緊急事態宣言も解除される予定であることから、世の中に明るい兆しが見えてきており、10月～年末にかけての景気は、若干ではあるが回復しそうな予感がする。
○	タクシー運転手	・週後半になって、新型コロナウイルス対策として発出されている緊急事態宣言の解除を判断するニュースが流れたので、人流も増えてくるとみている(東京都)。
○	タクシー運転手	・恐らく来月から緊急事態宣言が解除され、新型コロナウイルス感染者数もそれほど増えないと思うので、期待を込めてやや良くなる。新型コロナウイルス発生以前のような完全復活とはいかないが、今よりは良くなる(東京都)。
○	タクシー (団体役員)	・緊急事態宣言が10月から解除されれば、多少は良くなると期待を込めている。
○	通信会社 (経営者)	・新型コロナウイルスのワクチン接種もかなり行き届いて、感染が収束に向かい、客も少しずつ消費に向かうとみている(東京都)。
○	通信会社 (経営者)	・新型コロナウイルス感染拡大の動向が不透明ではあるものの、ワクチン接種が進み、様々な制限が緩和されることが期待できるので、客の動向も少しずつ改善する(東京都)。
○	通信会社 (社員)	・イベント事業もやる前提で計画が立てられているようで、前々年ほどまでではないが、戻ってくると感じている(東京都)。
○	通信会社 (社員)	・緊急事態宣言の解除と季節的な要素を考えると、申込数は前年を上回るとみている(東京都)。
○	通信会社 (営業担当)	・緊急事態宣言が解除され、法人の異動や大学への通学等が増えてくれば徐々に回復する。
○	通信会社 (局長)	・10月以降、緊急事態宣言が解除され、当社規定の訪問営業が解禁となるため、グロスの伸長が期待できる(東京都)。
○	通信会社 (経営企画担当)	・このまま新型コロナウイルス感染拡大が落ち着き、緊急事態宣言が解除された状態が継続すれば、やや良くなる(東京都)。
○	通信会社 (総務担当)	・新型コロナウイルスのワクチン接種の進展や、感染者数減少によるマインド転換から、訪問営業機会等が回復することを期待している(東京都)。
○	通信会社 (管理担当)	・9月末での東京都の緊急事態宣言解除により、景況感が回復することを期待している(東京都)。

<input type="radio"/>	ゴルフ場（経営者）	・年末に向けて新型コロナウイルスのワクチン接種も進展するだろうし、ここ最近の感染者数の減少を見る限り、少しずつではあるが平常化への道を進んでいる。
<input type="radio"/>	パチンコ店（経営者）	・9月に入り、新型コロナウイルスの感染者数が劇的に減り、合わせてワクチン接種率が上がるなか、緊急事態宣言解除後の政府の景気浮揚対策が期待され始めている。
<input type="radio"/>	競輪場（職員）	・新しい競輪を立ち上げて開催する。
<input type="radio"/>	その他レジャー施設〔ボウリング場〕（支配人）	・緊急事態宣言の解除が発表された（東京都）。
<input type="radio"/>	その他レジャー施設〔総合〕（広報担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進み、人出が増えるが、感染第6波が心配である（東京都）。
<input type="radio"/>	その他レジャー施設〔複合文化施設〕（財務担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種の進展により、来場者数が増加しつつある（東京都）。
<input type="radio"/>	その他サービス〔福祉輸送〕（経営者）	・9月末で緊急事態宣言が解除されれば、しばらくは消費行動が多くなると見込んでいる。3か月後くらいに、また新型コロナウイルス感染者数が増えて悪影響を及ぼさなければ、少しずつ需要が回復していくのではないかと（東京都）。
<input type="radio"/>	住宅販売会社（従業員）	・今後は戸建て需要が落ちてくると思うので、土地の仕入れも若干しやすくなると感じている。建築に関しては、今はウッドショックが影響しているが、少しずつ収まってくるとの情報も入っているため、少し良くなる。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔和菓子〕（経営者）	・緊急事態宣言が解除になり、期待感はあるものの、またリバウンドで新型コロナウイルス感染第6波が来るのではないかと不安もある。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔家電〕（経理担当）	・緊急事態宣言が解除されても、観光や飲食とは違うので、すぐに変わるとは思えない。展示会や訪問活動はまだできないので、今は少し声が掛かったところに訪問する形を取っていこうと思っている。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔印章〕（経営者）	・非常に厳しい状況のなか、緊急事態宣言が9月末に解除される。大きく影響があるのは飲食店だと思うが、営業時間は相変わらず20時までというところで、思うようにはいかない。厳しい新型コロナウイルス禍のなかでは、緊急事態宣言が解除されても、まだまだ経済が立ち直っていないので、耐えるしかない。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔米穀〕（経営者）	・やはり新型コロナウイルスの感染状況が不安定なので、大きな変化はなく、経済は慎重な動きになると予想される（東京都）。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔傘〕（店長）	・落ち込んだ消費が早急に回復するとは思えず、見通しが立たない。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔生花〕（店員）	・9月はお彼岸という大イベントがあったが、11月、12月もクリスマスや歳末商戦で、9月と同じような売上になるのではないかと（東京都）。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔文具〕（販売企画担当）	・外商案件は伸びてはきているが、新型コロナウイルスの感染状況によって左右されることは多分にしてある。また、店頭部においては、近隣の金融機関の撤退により来客数が急激に伸び悩んだことで、支店の売上が急激に減少している。そうしたものを差し引くと、現状維持という形になるのではないかと。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔茶〕（営業担当）	・緊急事態宣言が今月末で解除されてみないことには分からない。このまま継続にはならないことを祈るばかりである。当社としては人が動いてくれないことには販売数も伸びない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	百貨店（営業担当）	・新型コロナウイルスの影響が依然として大きい（東京都）。
<input type="checkbox"/>	百貨店（販売促進担当）	・新型コロナウイルス感染第5波は収束の気配が見えてきたものの、再拡大による第6波も懸念され、これから冬に向けてはインフルエンザウイルスの感染拡大もささやかれるなか、先行きが全く見通せない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	百貨店（販売促進担当）	・英国や米国のように、経済にかじを切らないと、大きくは変わらない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	百貨店（経営企画担当）	・緊急事態宣言解除後も新型コロナウイルス感染対策がなくなるわけではなく、当面の間は様子を見ながら徐々に対策を緩める動きになると予想している。人の動きがある程度見込めることから、徐々に回復傾向に向かう（東京都）。

<input type="checkbox"/>	スーパー（経営者）	・新型コロナウイルスの感染拡大がこのまま取まってくると、多分売上は減ってくると思うが、何ともいえない。それ以外の要因としては、天候や、野菜の相場がやや高くなってきていることがあり、ある程度は物価が持ち直している。また、いろいろなものが値上がりしており、値上がり前の需要と、値上がり後の需要低迷、様々な部分があるので、総じて良くなるとはいえない。悪いなりに変わらない。
<input type="checkbox"/>	スーパー（店長）	・緊急事態宣言の解除後も、しばらくの間は今の生活が続くものと思われるので、来客数や購買数に大きな変化はない。
<input type="checkbox"/>	スーパー（店長）	・消費者には節約志向が依然として根付いており、経済全体も厳しいなかでは上向き要素もないので、同様の状態がしばらく続く（東京都）。
<input type="checkbox"/>	スーパー（営業担当）	・今後しばらくは現状のまま変わらない。ただし、台風や降雨等、天候によって売上が左右されることもあるため、それが景気を左右する要因の一つになってくる（東京都）。
<input type="checkbox"/>	スーパー（仕入担当）	・緊急事態宣言は解除される見込みだが、まだまだ人の動き自体は大きく変わらないと思われるので、巣籠り需要は続く。
<input type="checkbox"/>	スーパー（販売担当）	・緊急事態宣言が解除されても、新型コロナウイルス感染第6波も想定されるため、外食などは余り増えないと考えられる。ボーナスも抑えられ、景気回復は見込めない。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（経営者）	・特にはないが、新型コロナウイルスの影響と、近隣に店が増えていることが原因である。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（経営者）	・首都圏の緊急事態宣言が解除され、飲食店でアルコールが提供されるようになると、当店の夜の来客数は少なくなると考えられる。また、逆に、新型コロナウイルス感染第6波が来て、全く客が来なくなることも考えられ、両方の不安があるので、余り良くなるとは思えない。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（経営者）	・変わらないと回答したが、分からないというのが本音である。まだまだ低迷が続いており、当店のような物販店は、緊急事態宣言が30日で解除されても、すぐに戻るかどうかは不透明なので、まだまだ厳しい状況が続くのではないかと。いまだに催事を開けていない状況なので、どこまで客が戻ってくるか分からない。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（従業員）	・新型コロナウイルスに対する不安で、景気はまだ戻らない。
<input type="checkbox"/>	家電量販店（店長）	・与党総裁選の選挙結果により経済対策が採られ、良くなってほしいが、楽観視はできない。収入が減っている家庭の購買意欲の低下を懸念している。また、新型コロナウイルスのワクチン接種が進むことにより、旅行や飲食に消費が集中する（東京都）。
<input type="checkbox"/>	家電量販店（店長）	・新型コロナウイルスによる販促策の自粛により、来客数の伸びが期待できない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（経営者）	・自動車の整備は順調に入っている。販売は余り芳しくないが、今は少しずつ良くなっているように感じる。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（経営者）	・緊急事態宣言が解除されても、新車の売上が急に増加するとは思えない。
<input type="checkbox"/>	その他専門店〔ドラッグストア〕（経営者）	・どう見てもこれから先、景気が良くなるような感じがしない。
<input type="checkbox"/>	その他専門店〔貴金属〕（統括）	・売上につながる接客数は多いが、接客の絶対数が少ないため、しばらくの間は現状と変わらない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	その他小売〔生鮮魚介卸売〕（営業）	・新政府の対応に期待しているが、こればかりは分からない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	その他小売〔ショッピングセンター〕（統括）	・新型コロナウイルスの感染状況次第である。ワクチン接種が進むのは好材料だが、それ以外の対策が進んでいるのかが甚だ疑問である。
<input type="checkbox"/>	高級レストラン（営業担当）	・各要請が解除されても、急激な回復は期待できない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（経営者）	・夜の飲食規制解除のタイミングが不透明で、解除後を見据えた仕入れ、仕込みなどの営業準備が難しい（東京都）。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（経営者）	・まだ先行きは見通せない。新型コロナウイルス感染者数は減っても、減る原因、増える原因が不明なため、飲食店への制限は常に厳しく、政府の見解、対応が不明瞭である。したがって、経営状況がなかなか安定しない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	都市型ホテル（支配人）	・売上が創業以来で最低となっており、これ以上悪くなりようがない。事業継続の危機に陥っている。

□	都市型ホテル（スタッフ）	・まだしばらくは新型コロナウイルスに対する警戒が続く。
□	旅行代理店（経営者）	・新型コロナウイルス禍での外出自粛が続いている。営業時間等も解除されてくるとは思うが、皆それぞれ不安を感じているので、我々旅行業までは、なかなか景気の良さを実感できるようなにはならない。
□	タクシー運転手	・今は新型コロナウイルス最優先で対策し、我々の考え方も変えなければいけないのかもしれないが、個人では力が及ばない。はっきりとした進路を示して、新型コロナウイルス最優先で対策してほしい。
□	通信会社（営業担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種の進展により、新たな設備投資に対する心理にも変化が出てくると思うが、感染者数のリバウンドも警戒されるなかでは、本格的な回復には時間が掛かる。
□	通信会社（管理担当）	・緊急事態宣言の解除により営業活動が正常に戻り、回復することを期待している。
□	通信会社（管理担当）	・イエナカ消費における時間が、新型コロナウイルスの感染状況の改善と共に薄れることを懸念している。一方、テレワークだけではなく、教育環境のインターネット回線について、国の補助や民間企業の参入などが後押しされれば、業界の活性化になる。
□	通信会社（営業担当）	・良くなると思える材料がない。
□	通信会社（営業担当）	・当社では当面の間、訪問型営業は自粛すると思うので、売上等は変わらない（東京都）。
□	その他サービス〔立体駐車場〕（経営者）	・数か月間悪いままで、良くなる要素が見当たらない。
□	その他サービス〔保険代理店〕（経営者）	・先行きは、新型コロナウイルスとの共存で日常が戻っているとみている。
□	その他サービス〔学習塾〕（経営者）	・前々年比で、問合せ件数が回復してきていない。
□	設計事務所（経営者）	・新しい案件の話は、今のところ出てきていない。
□	設計事務所（所長）	・政権が変わり、どうなるか分からない。また、新型コロナウイルスの影響もあり、全く見当がつかない。このままの状況が続く（東京都）。
□	設計事務所（職員）	・民間の動きの停滞から、どちらかと言えば悪くなる傾向なのかもしれないが、新型コロナウイルスの落ち着き次第というところもある（東京都）。
□	住宅販売会社（経営者）	・新型コロナウイルスが収束しない限り、景気は良くならない。早くワクチン接種が進展することと、治療薬ができることを期待している。
□	住宅販売会社（従業員）	・例年、年末や年度末に向かって景気が良くなる傾向があるので、今年もやや良い状況が続くのではないかとみている。住宅ローン控除やグリーン住宅ポイントといった税制や政策の優遇対象の期間は終わってしまうが、それほどの影響はないと考えている。
□	住宅販売会社（従業員）	・先をはっきり見通せない。
□	住宅販売会社（従業員）	・先行きに対する不安から、客の購買意欲が上がるとも思えず、特に状況に変化はないとみている。
□	その他住宅〔住宅資材〕（営業）	・大型案件など注目されるような見通しはないので、低位安定の現状が続く（東京都）。
▲	商店街（代表者）	・良くなる要素がない。国が景気対策を早急に打ってほしい。県、市経由でなく、直接補助する政策をお願いしたい。
▲	商店街（代表者）	・現在、補助金をもらって休業している店がかなりある。緊急事態宣言による規制全てが解除され、10月から商売を再開し、特に飲食店ではお酒を出せるようになるが、中には営業再開を諦めている人もいると思うので、そのまま商売を辞めてしまうのではないかと懸念がある。シャッターを下ろしたままの店がかなり増えているので、非常に心配している。
▲	一般小売店〔家電〕（経営者）	・これ以上悪くならないでほしいという希望的観測である。とにかく、もう会社自体が回らなくなるような、こちらが仕事を辞めることを考えなくてはいけないのかという気持ちにもなっている（東京都）。
▲	一般小売店〔酒類〕（経営者）	・客との会話のなかで、厳しい状況が続いているような話を聞くので、先行きもそのような状況が続くと感じている。

▲	スーパー（経営者）	・新型コロナウイルスの感染状況が大分落ち着いてきているので、10月辺りに緊急事態宣言が解除されることが見込まれる。それにより、家庭内での飲食は減少するのではないかと。
▲	スーパー（店長）	・変わらないと回答したいところだが、今年に入って初めて売上目標が未達で推移している。今までは、売上予算は何とか100%を超えていたのだが、初めて売上が落ちている。また、以前は、売上達成率の未達だったが、今月は売上、粗利共に未達となっているので、3か月後の動向も、やはり厳しい状況が続くのではないかと。客に新型コロナウイルス疲れが出てきており、安くても買わず、買いためもしなくなっている。ステイホームといってもなかなか我慢できないのではないかと（東京都）。
▲	スーパー（ネット宅配担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種者への対応にもよるが、外食や旅行などへのリベンジ消費が増えれば、食品スーパーは厳しくなる。
▲	コンビニ（経営者）	・販売量が少しずつ減っている（東京都）。
▲	衣料品専門店（店長）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進み、多少は改善すると期待していたが、感染力の強い変異株の発生や、ワクチン接種を済ませていても万全ではないという不安感から、行動を控える傾向がみられる。
▲	家電量販店（店長）	・今年一杯、景気回復は見込めない。
▲	乗用車販売店（営業担当）	・決算の山場が過ぎるので期待できない。
▲	住関連専門店（統括）	・外出自粛が解除になっても、すぐに売上や来客数等が戻る可能性は非常に低い。
▲	タクシー運転手	・いつになったら利用者が戻ってくるのやら、全く予想がつかない。最近、マスクをしない30代～40代の客が増えている。また、ワクチンを打ったら大丈夫と勘違いしている高齢者もいる。夜の飲み屋街に活気が戻ってくるのを待つばかりである。
▲	タクシー運転手	・世の中的には景気がやや良くなるかもしれないが、タクシー業界においては、決して新型コロナウイルス発生以前のような状態にならない。昼夜の利用が元に戻らないままでは、将来的には厳しい（東京都）。
▲	通信会社（経営者）	・新型コロナウイルスの感染者数が減少し、緊急事態宣言が解除されそうだが、まだ景気は良くならない（東京都）。
▲	通信会社（経理担当）	・緊急事態宣言が解除されるため、巣籠り需要が減る可能性がある。VODや固定電話の通話料、電気代等の売上が減ることが予想される。
▲	美容室（経営者）	・早く新型コロナウイルス騒ぎが収束してほしい。
▲	設計事務所（経営者）	・やっと新型コロナウイルス感染対策の規制が緩和されようとしているが、これで緩和してしまうと、もっと悪くなったときにどうなるのか。もう少し足元を見て、しっかりとした考えの下で行わなくては行けないのではないかと。いずれにしても、新しい営業を踏まえて頑張りたい。所員もそのような気持ちで、これからのように変わっていくかを楽しみにしている。
▲	設計事務所（経営者）	・新型コロナウイルスが収束し、民間発注が安定すれば過当競争も落ち着くと思うが、なかなかその兆しは見えない。
▲	設計事務所（所長）	・仕事量が非常に少なくなっている。
▲	その他住宅〔住宅管理・リフォーム〕（経営者）	・新型コロナウイルスの収束がいつになるか、現在のところは分からないので、2～3か月先にどのような状況になるのかは答えられない。
×	一般小売店〔食料雑貨〕（経営者）	・冬に新型コロナウイルスの第6波が来るといわれているからである。
×	コンビニ（経営者）	・深夜時間帯の乗客数減少はそのまま続きそうである。売上回復の見込みが立たず、さらに、最低賃金の上昇による時給アップで全く利益が出ないため、閉店、廃業も視野に入ってきている。
×	乗用車販売店（店長）	・半導体不足の解消が見込めないため、良くなると考えられる指標が見つからない。
×	乗用車販売店（渉外担当）	・自動車の減産が販売面に大きく作用する。
×	その他小売〔ショッピングセンター〕（統括）	・新型コロナウイルスの感染リスクと雇用に対する不安が払拭されないと、改善は厳しい（東京都）。

	×	一般レストラン（経営者）	・緊急事態宣言が解除されても、急に客が戻ってくるとは思えないので、解除後、政府や自治体等がどのように飲食店をフォローしてくれるのか、非常に不安という疑問に思っている。
	×	一般レストラン（経営者）	・国内においては、与党の総裁選、その後に総選挙となった場合、消費が減速するのは必至である。加えて、緊急事態宣言が中途半端な形で解除、つまり飲食店における時短営業又は酒類提供禁止の条件付で解除された場合は、期待する回復はなかなか難しい。海外については、米国のテーバリング方針の明確化、中国のこれまで成長を続けてきた資本の弱体化傾向が強まり、それが世界経済に良くない影響を及ぼす。当然ながら日本経済もこの2つの経済大国の影響を受けざるを得ない状況に追い込まれる。
	×	ゴルフ場（従業員）	・本来、人流が増えれば景気も良くなるものだが、人流を増やすための各種キャンペーンは、新型コロナウイルスの感染拡大につながってしまう。この悪循環を止めるには、特効薬の開発しかないのではないかと。
	×	ゴルフ場（経理担当）	・緊急事態宣言下の9月中旬以降は新型コロナウイルス感染者数が減少傾向にある一方、連休は人流抑制どころか大幅に増加しており、感染者数のリバウンドの懸念が強く残るなかで緊急事態宣言の一斉解除を検討するなど、総選挙を意識した楽観的な施策により次なる第6波の到来は必至である。新型コロナウイルスの感染経路として、微粒子による空気感染に近い状況が指摘されているなかにおいて、延々と飲食店に特化している対策の合理性には疑問がある。科学的知見から合理的な対策を打ち出さない限り、いつまでたっても何の反省も学習もないままに緊急事態宣言の発出と解除を繰り返すのみであり、新型コロナウイルス封じ込めによる景気回復を論じる余地は皆無である。
	×	その他サービス [学習塾]（経営者）	・生徒数が減り続けており、学校の短縮授業によって一度帰宅した生徒が、また出てくるのが面倒くさいという声もある。減少が続いているので、景気が良くなるとは思えない。
企業 動向 関連 (南関東)	◎	食料品製造業（経営者）	・緊急事態宣言がいよいよ解除されるということで、既に注文も入っており、大いに期待している（東京都）。
	◎	建設業（従業員）	・例年になく受注が集中しており、手一杯になっている。
	◎	その他サービス業 [ソフト開発]（従業員）	・新型コロナウイルスが落ち着いてきて、経済も回り始めてきている。
	○	出版・印刷・同関連産業（経営者）	・例年どおりで予想すれば、受注量が増える（東京都）。
	○	出版・印刷・同関連産業（所長）	・もろもろの規制が緩和されることで動きが良くなる。年末に向けた引き合いも動き出しているため、期待している。
	○	プラスチック製品製造業（経営者）	・新型コロナウイルス禍の先行きが明るくなってきたということで、多少景気は良くなるというか、元に戻っていくように思えるので、希望的観測を含めて良くなる。
	○	金属製品製造業（経営者）	・国内では新型コロナウイルスの感染拡大が落ち着く傾向にあり、部品供給不足の懸念はあるものの、景気回復に期待が持てる。
	○	金属製品製造業（経営者）	・取引先も少し動き出したようなので、従業員にも協力を仰ぎ、生産を上げるように頑張っていく。
	○	金属製品製造業（経営者）	・毎年、秋から冬にかけて雪寒仕様車が増産されるため、通常の仕事量に雪寒車が追加となり増産傾向である。
	○	一般機械器具製造業（経営者）	・半導体不足などによる受注量の減少について、取引先から事前に説明があったものの、この先回復に向かうのかは不透明である。
	○	電気機械器具製造業（経営者）	・新しい首相が決まり、経済活動が多少は活発になるのではないかと（東京都）。
	○	輸送用機械器具製造業（総務担当）	・自動車業界の今の減産は車が売れないからではなく、部品供給不足によるものである。自動車メーカーはサプライチェーンを回復させるべく動いているので、徐々に回復するのではないかと。
		○	輸送業（経営者）
	○	通信業（経営者）	・新型コロナウイルスの感染者数が抑えられ、緊急事態宣言が解除されれば、良くなる（東京都）。

○	金融業（従業員）	・建設業では、公共工事や大規模プロジェクト等を安定して受注している企業は、新型コロナウイルス禍の中でもおおむね例年どおりの売上を計上できているようである。しかし、建材の価格高騰で利幅が圧迫されているという声もあり、楽観できない状況が続いている（東京都）。
○	金融業（従業員）	・新型コロナウイルスの感染者数が減少傾向になり、経済活動の回復が見込まれているため、景気は良くなる。
○	金融業（役員）	・今後、緊急事態宣言の解除、又は新型コロナウイルスの収束が図れた時期に、消費者のマインドも含めやや景気が上向きになる。
○	不動産業（従業員）	・新型コロナウイルス感染者数が減ってきており、緊急事態宣言が解除される見込みである（東京都）。
○	広告代理店（経営者）	・新型コロナウイルスが収束に向かっていく（東京都）。
○	広告代理店（営業担当）	・与党の総裁選、その後に総選挙があり、新型コロナウイルスのフェーズが変化すると予測などから、多少経済が活性化する（東京都）。
○	税理士	・新型コロナウイルスの第6波があるとするなら、それまでの期間は飲食、旅行、その他娯楽など経済活動が動く。次の波が来なければ幸いだ、来るのが前提であっても、それまでは景気は回復する。
○	経営コンサルタント	・半導体不足で自動車生産などが部分的に止まっており、関連中小企業は苦しいが、半導体製造装置メーカーは大変忙しく、関連部品メーカーが増産になっている。近々自動車関連メーカーに半導体が届くようになれば、製造業の多くが動き出す（東京都）。
○	その他サービス業〔警備〕（経営者）	・しばらく今の流れは続きそうである。
○	その他サービス業〔ソフト開発〕（経営者）	・新型コロナウイルスが収束すれば、世の中全体が明るくなり、好況になる（東京都）。
○	その他サービス業〔情報サービス〕（従業員）	・緊急事態宣言が終了するため、回復することを期待している。
□	食料品製造業（経営者）	・今回の緊急事態宣言の解除により、新型コロナウイルス感染者数がまた増えてしまう可能性もあり、安易に良くなるとは思えない。
□	出版・印刷・同関連産業（経営者）	・新型コロナウイルスの感染状況も少しずつ収まってきて、いろいろな規制が緩和され、秋の総選挙が終われば、また動き始めるとの希望を持ち、良くなるのを待つて頑張るしかない。
□	化学工業（従業員）	・現状は、原材料の値上げの話ばかりである。この状況では2～3か月先に良くなるとは思えない。
□	化学工業（総務担当）	・新型コロナウイルス禍での緊急事態宣言が解除され、個人消費や企業の販売促進活動が前々年並みに回復してくれば、身の回りの景気も上向きなので期待している。
□	プラスチック製品製造業（経営者）	・新型コロナウイルスの影響で止まっていた海外工場の生産ラインが本格稼働すれば利益が回復するが、まだ確たる情報はない。
□	精密機械器具製造業（経営者）	・新型コロナウイルスの影響により、前年は大きな打撃を受けたが、底からは脱し、半導体業界は3か月先まで受注があるため、先が見えている。ただし、他の業界は原材料高、人件費高騰、生産調整と、どちらに転んでもおかしくない局面ではあるので、変わらない。
□	その他製造業〔靴〕（経営者）	・変わらないというのは、もうこれ以上悪くなりようがないという意味である。悪い状態がこのままずっと続くのかと思うと、大変な思いがする。業界が回復するには時間が掛かると思うので、頑張れるかどうか分かれ目である。
□	その他製造業〔化粧品〕（営業担当）	・新型コロナウイルス疲れにより来店周期が長期化している。補助金などもなくなっている（東京都）。
□	建設業（経営者）	・新型コロナウイルスがある程度収まり、政権が変わり、経済対策が実行されて、少しずつ良くなると思うが、時間が掛かる。今年一杯はこのままの状態ではないか。
□	建設業（経営者）	・設備投資がどの程度動き出すかがまだ分からない。資材関係が値上がりしており、予算が合わない案件も出始めている。

	<input type="checkbox"/>	輸送業（経営者）	・新型コロナウイルスの感染者数が減少に向かい、景気の好転による年末特需に期待したいところだが、変化はないものとみている（東京都）。
	<input type="checkbox"/>	輸送業（経営者）	・半導体不足、海運の乱れの解消には時間が掛かる（東京都）。
	<input type="checkbox"/>	輸送業（総務担当）	・荷主の国内出荷量が低迷している。輸出量は今後もない。この現状は続く予想である。
	<input type="checkbox"/>	通信業（広報担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進み、新政権による経済対策への期待があるものの、再流行への懸念もあり、不透明な状況がしばらく続く見込みである（東京都）。
	<input type="checkbox"/>	金融業（総務担当）	・新型コロナウイルスの感染者数がこのまま減少していけば、景気が多少上向く業種もあるが、既に厳しくなっている業種もある。どれだけ持ちこたえられるかが今後の景気回復に影響する（東京都）。
	<input type="checkbox"/>	不動産業（総務担当）	・アフターコロナを見据えた動きが見えてこないのが、当面は現状維持の状態が続く（東京都）。
	<input type="checkbox"/>	広告代理店（従業員）	・年内は、前年の同時期並みにイベント催事がないので、売上が厳しい。元々は人が集まっていたイベント催事だが、多少はオンラインで実施できないか、検討を始めている。それでも年度内は厳しい。
	<input type="checkbox"/>	税理士	・米中の景気によるところが大きい。中国は不動産大手の巨額負債によりどんな影響が出るのかということがある。新型コロナウイルス禍のなかで、どのような展開になるか読めない（東京都）。
	<input type="checkbox"/>	社会保険労務士	・良くなる要因が見当たらない（東京都）。
	<input type="checkbox"/>	経営コンサルタント	・緊急事態宣言解除による一時的な回復は期待できるが、2～3か月先に新型コロナウイルスの感染再拡大も懸念されるため、景気回復は厳しい。
	<input type="checkbox"/>	その他サービス業〔廃棄物処理〕（経営者）	・取引先工場等も稼働率を上昇させる努力をしているようだが、廃業の連絡も数件もらっており、まだまだ売上減少の状態が続くものと予想される。
	<input type="checkbox"/>	その他サービス業〔映像制作〕（経営者）	・新型コロナウイルス感染者数は減少傾向にあり明るい兆しがみられるが、感染再拡大の可能性もあり、先行きが不透明なため、広告や宣伝などの業界では、当面明るい見通しは立たない（東京都）。
	<input checked="" type="checkbox"/>	出版・印刷・同関連産業（営業担当）	・1階に路面店を持っているが、徐々に来店客が少なくなっていると感じている。新型コロナウイルスの影響で、観光や行楽で出かけることはあるかもしれないが、個人の来店客が特に少なくなっていて、インターネット注文の方は変わらずか、店頭客に比べれば少し多い状況である。個人客が非常に少なくなってきた、法人もやや下り坂なので、少し悪くなりそうな見通しである（東京都）。
	<input checked="" type="checkbox"/>	建設業（営業担当）	・建築資材の高騰が続いており、今後も上昇傾向と予想されている。その影響で、客の発注意欲にも影響が出ている。
	<input checked="" type="checkbox"/>	不動産業（経営者）	・売却を扱っている客にも、大手不動産各社からの丁寧なダイレクトメールが入り、大手に頼みたいとのことで連絡があった。最終的には売主の意思なので、どうにもならない（東京都）。
	<input type="checkbox"/>	建設業（経営者）	・いつと比べるかにもよるが、長期的には少子高齢化なので悪くなる。
	<input type="checkbox"/>	その他サービス業〔ビルメンテナンス〕（経営者）	・最低賃金の上昇と人手不足があいまって、既存現場の募集単価が上がり、収支が悪くなる。値上げができないと赤字現場が増えてくる（東京都）。
雇用 関連 (南関東)	<input checked="" type="checkbox"/>	人材派遣会社（営業担当）	・求人数は右肩上がりで、今後も人手不足が続く見込みである（東京都）。
	<input type="checkbox"/>	人材派遣会社（社員）	・年末に向けて求人数が増え、人材不足が進むと考えられる。
	<input type="checkbox"/>	人材派遣会社（社員）	・受注件数、新規での長期派遣契約数共に年計表ベースで2けたの増加となっており、堅調な推移を示している（東京都）。
	<input type="checkbox"/>	人材派遣会社（社員）	・同業他社との情報交換において、売上が伸びているとの共有がある。ただし、派遣事業を伸ばすデリバリー型を突き進むパターンと、課題解決型に分かれていく（東京都）。
	<input type="checkbox"/>	人材派遣会社（社員）	・緊急事態宣言解除による飲食、旅行関連を中心とした求人の回復が期待できる。解除への期待から、既に複数企業から増員依頼も受けている。

○	人材派遣会社（経理担当）	・新型コロナウイルス禍で求人数が減少しているため、派遣社員からの契約終了意向の減少がそのまま続くと思われる。そのため、派遣就業者数はここ数か月同様に微増傾向のままで推移する（東京都）。
○	人材派遣会社（営業担当）	・日本の製造業の底力による回復に期待感がある。電気自動車の開発が進んでいる。
○	人材派遣会社（営業担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種率も上がってきており、緊急事態宣言も解除されるため、減少傾向であった観光産業や航空産業の雇用に少しずつ変化が出てくるのではないかと。
○	求人情報誌制作会社（営業）	・このまま新型コロナウイルスの感染者数が低い値で推移していけば、景気も少しずつ良くなっていくのではないかと。ただし、感染第6波などまだまだ油断できないところがあるので、消費の動きは感染者数に左右されてしまうところがある。
○	求人情報誌制作会社（広報担当）	・今月末で緊急事態宣言が解除されるので、景気が上向いてくるのではないかと（東京都）。
○	職業安定所（職員）	・前年同時期及び前月と比較して、今月の求人数はやや増加傾向にある。
○	職業安定所（職員）	・緊急事態宣言の解除を見据えた求人増が見込まれる。同様に求職者のマインドが上向き、求職活動再開とセットになることで、労働市場の活性化が見込まれる（東京都）。
○	学校〔大学〕（就職担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進展し、徐々に消費も増えている（東京都）。
□	人材派遣会社（社員）	・新型コロナウイルスの感染状況が改善してきているので、短期的には景気が回復すると思うが、中長期的には良い状態と悪い状態を繰り返していく（東京都）。
□	人材派遣会社（支店長）	・主力の人材派遣や人材紹介の受注数が横ばい傾向のため、好転する見通しが立っていない（東京都）。
□	職業安定所（職員）	・新規求人数が17か月ぶりに前年値を上回り、有効求人数も4か月ぶりに増加に転じている。前年比は7か月連続して改善傾向にあるが、マイナスの状態に変わりはなく、大きな変化はみられない。
□	民間職業紹介機関（経営者）	・新政権の景気でこ入れ策の発表待ちではないかと。学生の就職活動は例年どおりで、盛り上がりには欠けている。年内は変化がないのではないかと（東京都）。
□	民間職業紹介機関（経営者）	・求人状況を見ると全般的に技術系の求人が依然として多い（東京都）。
▲	職業安定所（職員）	・現時点で新型コロナウイルス感染者数は減少傾向にあるが、緊急事態宣言が解除されても、ワクチン接種の効果で感染縮小の流れが固定化しない限りは行動抑制が避けられず、経済復活の見通しは厳しい。
×	求人情報誌制作会社（所長）	・飲食関係は上がるかもしれないが、他業種はかなり苦しい。